

## 開催趣旨

ここ数年、道内での環境教育をとりまく現状も変化し、様々なところで環境教育活動が盛んに行われるようになり、環境教育を担っているのは専門に行っているものだけではなくなってきました。しかし、お互いに「やっていること」や「誰がやっているのか」を知らないのが現状です。そこで、環境教育をキーワードに1年に一回集まろうと「北海道環境教育ミーティング2004」を今年も実施することにいたしました。

### 北海道環境教育ミーティング 実行委員一覧

実行委員長	高木 晴光 (NPO法人ねおす 理事長)
監 事	久保田 学 (財・北海道環境財団)
事務局長	山本 幹彦
	(NPO 自然エコロジカルコミュニティ理事長)
	太田 健
	(環境共育事務所うてきあに 代表)
	小野美貴子 (NPO法人ねおす)
	菊田 聡 (エコネット KAWASAN)
	藤田 敏男
	(環境学習フォーラム北海道)
	古根 聡
	(財・公園緑地管理財団 環境管理センター)
	丸山 博子
	(丸山環境教育事務所 代表)
	山本 泰志 (財・北海道環境財団)

## お申し込み・お問い合わせ

参加申し込みは、Eメール、FAX、お電話でお名前、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、所属を書き、2004年1月6日～2月10日の間に下記の実行委員会事務局まで申し込みください。折り返し参加票項をお送りします。参加費には、2泊3日分の宿泊・食費・プログラム参加費が含まれております。また、部分参加の場合でも参加費の割引はありませんのでご了承ください。

### 実行委員会事務局

北海道環境教育ミーティング2004実行委員会事務局  
〒061-0206 石狩市南寿町16下 754-11  
NPO 法人自然エコロジカルコミュニティ内  
Tel 01332-2-4305 / Fax 01332-2-4308  
E-mail tectoo@ee.plala.or.jp

### 会場へは・・・

- ◎ JR 深川駅前から 4 km)
  - 深川ターミナルから中央バス海川行 (菅江経由) に乗車。菅江停留所下車 (徒歩5分、220円)
  - タクシー乗車 10分、約1500円)
- ◎ 高速バス利用  
札幌駅から高速るもい号 (深川経由) に乗車、道立青年の家停留所下車 1時間30分、1550円)
- ◎ その他のバス利用  
留萌、旭川方面から沿岸バスに乗車、菅江分枝点停留所下車 (徒歩15分)

## 北海道 環境教育ミーティング

2004年2月27日 (金) ~ 29日 (日)

ゆ〜すくる おとえ



開催日時: 2004年2月27日 (金) ~ 29日 (日)

会 場: 北海道道立深川青年の家 (ゆ〜すくるおとえ)

参加対象: 環境教育に関心のあるあるいは関心のある方

参加定員: 100名 (先着順)

参加費: 12,000円/学生は10,000円

(参加費・宿泊費・食費代・保険代を含みます)

主 催: 北海道環境教育ミーティング実行委員会

共 催: (社) 日本環境教育フォーラム

(財) 北海道環境財団

後 援: 北海道、北海道教育委員会、

北海道地区環境対策調査官事務所

事務局: NPO 法人自然エコロジカルコミュニティ内

## タイムテーブル

1日目: 2月27日 (金曜日)	
15:00	受付
16:00	集合 オープニングプログラム オリエンテーション
16:45	ゲストスピーチ 辻井 達一さん (財・北海道環境財団理事長)
18:00	夕食
19:30	ワークショップ紹介と サインアップ
20:30	交流タイム
2日目: 2月28日 (土曜日)	
	早朝プログラム (予定)
8:00	朝食
9:00	ワークショップ
12:00	昼食
13:00	ワークショップ
18:00	夕食
19:00	交流会
22:00	交流会終了
3日目: 2月29日 (日曜日)	
	早朝プログラム (予定)
8:00	朝食
9:00	ワークショップ報告 全体会
12:00	フェアウェル朝食
13:00	解散

## ゲストスピーチ

### 『北海道の環境教育とエコツーリズム』

辻井 達一さん

(財団法人 北海道環境財団理事長)

農業・先住民・自然再生・北方圏をキーワードにお話していただきます。

## ワークショップ

4つのワークショップを用意しました。ワークショップを通してゲストやメンバーと、そしてあなた自身との交流を深めてください。

### ワークショップ①

『教育でエコロジカルな社会づくりができるか?!』  
同じ山の頂上を目指すのにルートがいくつもあるように、『持続可能な社会・エコロジカルな社会』という頂上をめざしている人も、一度立ち止まって、同じように目指している人をよく見て、理解し合ってみませんか? ひょっとしたら、環境教育とか自然教育とか国際理解教育とかといった乗り物は要らなくなるかも?

ゲスト: 小泉 雅弘さん  
(さっぽろ自由学校「道」事務局)

コーディネーター:  
山本 幹彦 (自然エコロジカルコミュニティ)  
菊田 聡 (北海道大学大学院生/エコネット KAWASAN)  
協力: 持続可能な社会のための教育の10年事務局 (予定)

### ワークショップ②

『「からだ」と心』コミュニケーションと環境共育』

「人と人」が集う場であるワークショップや講習会、研修会等では実は「心と身体」に見えざる複雑な人間関係が織り込まれている。この分科会では身体性の専門家であるコミュニケーションワーカーと心の専門家である心理カウンセラーと共育の視座を考へる一日にしましょう。

ゲスト: 大野 真直さん (札幌シアターゲーム事務局)  
ゆうカウンセリングオフィス スタッフ  
コーディネーター: 太田 健  
(環境共育事務所うてきあに)

### ワークショップ③

『北海道といえば、野生動物!』と環境教育  
～アイスに学ぶ暮らしの知恵～

動物の中にカムイ (神) を見たアイス文化を通して、野生動物のいる北海道の魅力を見つめたいと思います。そして、これからの国土学習としての可能性を探りましょう。

コーディネーター:  
遠藤 真澄 (野生動物教育研究所WELL)

### ワークショップ④

『お客まつかむための自然案内人』  
ガイド業に福地はあるか?』

北海道のガイド・インテプリタラー人口は日本一、いいえ、もしかすると世界でも屈指の人口密度が高い地域かもしれません。北の大地のすばらしさを、自分の表現で、言葉で、お客さんに上手に伝え、楽しませるコツ、福地を探り出しましょう。

ゲスト: 小澤 克彦さん (東大管ガイドセンター)  
前田 恭子さん (びあの子)  
コーディネーター: 高木 晴光  
(北海道自然体験学校NEOS)